

07909-49622

ShinEtsu

MSDS NO: JP-00-05303241

作成・改訂日 2009年 04月 15日

1/6

製品名: KE-420

製品安全データシート

製造者情報

会社 信越化学工業株式会社
住所 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-1
担当部門 群馬事業所 品質保証部
電話番号 027-385-2172 FAX 番号 027-385-2753
緊急連絡先 信越化学工業株式会社 群馬事業所
電話番号 027-385-2172 (休日・夜間: 027-385-2111)
作成日 1993年 06月 15日
改訂日 2009年 04月 15日
版数 第4版

MSDS No JP-00-05303241

【製品名】 KE-420

【物質の特定】

単一、混合物:

混合物

化学名:

シリコーン混和物

成分及び含有量:

メタノール: 約 0.3%

化学式又は構造式:

メタノール: CH₃OH

官報公示整理番号:

メタノール: 2-201

その他非危険有害性成分登録済保証

CAS No.:

メタノール: 67-56-1

国連分類及び国連番号:

該当せず

【危険有害性の分類】

分類の名称:

該当せず

危険性:

空気中の水分と反応し、徐々に腐食性・引火性の酢酸を発生する。(但し、密閉状態危険性殆どなし)

有害性:

本品の主なる有害性は加水分解によって徐々に生成する酢酸に起因する。

蒸気吸入 : 未硬化物及びその蒸気は刺激性あり。

皮膚接触 : 未硬化物及びその蒸気は刺激性あり。

眼、粘膜接触 : 未硬化物及びその蒸気は刺激性あり。

環境影響:

データなし

【応急措置】

眼に入った場合：

ただちに流水で最低15分間洗浄した後、医師の診断を受ける。

尚、コンタクトレンズを使用している場合、固着していない限り取り除き洗浄を続ける。

皮膚に付着した場合：

乾いた布等で拭き取った後、石鹼水でよく洗う。

吸入した場合：

新鮮な空気のある場所に移動させる。

飲み込んだ場合：

口の中に残ったものは取り除き、ただちに医師の診断を受ける。

【火災時の措置】

消火方法：

消火剤を使用して消火する。

消火剤：

水、粉末、二酸化炭素、泡

【漏洩時の措置】

付近の着火源となるものは速やかに取り除く。

作業の際は適切な保護具を着用する。

ウエス等で拭き取り回収する。

【取り扱い及び保管上の注意】

取り扱い：

火気注意

換気下取り扱い（施工後、少なくとも24時間はドアや窓の開放・換気扇の使用等を行い換気の良い状態にして下さい。）

皮膚、眼、着衣等への接触回避

蒸気吸入回避

保護具着用

取り扱い後の手洗い励行

コンタクトレンズ着用者による適切な予防措置の実施

保管：

火気注意

冷暗所密栓保管

【暴露防止措置】

管理濃度：

200ppm[メノール]

許容濃度(日本産業衛生学会)：

TLV-TWA (皮)200ppm[メノール]

TLV-TWA 10ppm[酢酸:分解ガス]

許容濃度(ACGIH) :

TLV-TWA (皮)200ppm、STEL 250ppm[メノール]
TLV-TWA 10ppm、STEL 15ppm[酢酸:分解ガス]

設備対策 :

全体、及び局所排気設備
洗眼設備

保護具(眼鏡、手袋) :

保護眼鏡 (側板付き普通眼鏡型、又はゴーグル型)
保護手袋
有機ガス用防毒マスク
(本項に記載した有害性物質が許容濃度を越えるような状況で使用する場合)

【物理/化学的性質】

外観(色) :

無色透明

外観(性状) :

ペースト状

臭気 :

酢酸臭

沸点 :

該当せず

蒸気圧 :

微(25°C)

揮発性 :

なし

融点 :

該当せず

比重又は高比重 :

1.05 (25°C)

初留点 :

該当せず

溶解度(水) :

難溶

その他 :

特になし

【危険性情報】

引火点 :

62 °C以上(密閉式)

発火点 :

未測定

爆発範囲 下限/上限 :

[酢酸:分解ガス] : 下限:5.4% 上限:16%

可燃性 :

該当せず

発火性(自然発火、水との反応):

該当せず

酸化性:

該当せず

自己反応・爆発性:

該当せず

粉塵爆発:

該当せず

安定・反応性:

空気中の水分と反応し、徐々に腐食性・引火性の酢酸を発生する。

その他:

特になし

【有害性情報】

皮膚腐食性:

なし

皮膚刺激性:

皮膚刺激:20mg/24Hr 中刺激性(ウサギ)[メタノール]

皮膚刺激:20mg/24Hr 中刺激性(ウサギ)[酢酸:分解ガス]

眼刺激性:

眼刺激:100mg/24Hr 中刺激性(ウサギ)[メタノール]

眼刺激:0.05mg 開放 強刺激性(ウサギ)[酢酸:分解ガス]

感作性:

データなし

急性毒性(LD50):

経口LD50:5628mg/Kg(ラット)[メタノール]

経口LD50:3310mg/kg(ラット)[酢酸:分解ガス]

急性毒性(LC50):

吸入LC50:64000ppm/4Hr(ラット)[メタノール]

吸入LC50:5620ppm/1Hr(マウス)[酢酸:分解ガス]

亜急性毒性:

データなし

慢性毒性:

結膜炎、頭痛、眩暈、不眠、胃腸障害、視力障害を引き起こす可能性あり。[メタノール]

がん原性:

データなし

変異原性:

データなし

生殖毒性:

データなし

催奇形性:

データなし

その他:

特になし

【環境影響情報】

分解性 : 該当せず
蓄積性 : データなし
魚毒性 : データなし
その他 : データなし

【廃棄上の注意】

未硬化物：焼却処理。その際、シリカの微粉が生成致しますので適切な設備での焼却をお願い致します。また、必要に応じて防塵マスク等の保護具の着用をお願い致します。
硬化物：埋没処理又は焼却処理。焼却の際は、シリカの微粉が生成致しますので適切な設備での焼却をお願い致します。また、必要に応じて防塵マスク等の保護具の着用をお願い致します。
本品を廃棄する際は廃棄物の処理及び清掃に関する法律の他、地方自治体の条例等に従って廃棄することをお願い致します。

【輸送上の注意】

火気注意 漏洩注意 容器損傷回避
国内：消防法第4類第3石油類に準拠する。

【適用法令】

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (PRTR法) :
該当せず [該当せず] (組成及び性状より判定)
注) [] 内は2009年10月1日 改正政令施行後の情報です。
改正第一種指定化学物質のPRTR制度に基づく排出・移動量の把握は2010年4月からです。
2009年度のPRTR制度に基づく排出・移動量は現行第一種指定化学物質で把握する必要があります。
安衛法通知対象物質 :
シリカ : 約 15 %
メタノール : 約 0.3%
消防法 : 指定可燃物 (可燃性固体類)
船舶安全法 : 該当せず

【その他】

記載内容のうち、含有量、物理化学的性質などの値は保証値ではありません。また注意事項は、通常的な取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、この点のご配慮をお願いします。
また、危険有害性の評価は必ずしも充分ではないので取り扱いには充分注意して下さい。

【文献名】

- 1) RTECS (CD ROM)
- 2) CHRIS (CD ROM)

- 3) SIGMA-ALDRICH MSDS (CD ROM)
 - 4) 化学物質の危険・有害便覧 (中央労働災害防止協会)
 - 5) ACGIH化学物質と物理因子のTLV
 - 6) 産業中毒便覧 (医歯薬出版(株)発行)
-